



退手組合各議員に要請書提出 「国公と同じ必要なし」

10月23日(火)午前10時、剣淵町役場議長室で北海道市町村職員退職手当組合議員である大河剣淵町議会議長に「退職手当の見直しに関する要請書」を上川地方本部難波委員長・千野書記長、剣淵町職労板東(美)委員長・板東(雅)書記長の4名で手渡しました。

まず、難波地本委員長から要請の趣旨や過去の経過などについて説明した後、大河議長から『国家公務員と地方公務員がすべて同じでなくてはいけないとは思っていない。年度途中で駆け込み退職されれば大変なこととなる。資料が必要な場合は町職に要求するのでよろしく頼みたい。もう一人の退手組合議員にもしっかりと要請願いたい。』と回答がありました。

また、10月26日(金)午前11時、南富良野町役場町長室において、北海道市町村職員退職手当組合議員の池部南富良野町長(大宮副町長同席)に「要請書」を上川地方本部難波委員長・千野書記長、「要求書」を南富良野町職福井委員長代理からそれぞれ手渡しました。

難波地本委員長から説明の後、池部町長から『国は国、地方は地方。中途退職は財源確保大変。趣旨は理解する。わかった会議で発言しろということだな。』と力強い回答をいただきました。また、「あいほら参議は大学の先輩。頑張ってください。」と激励もされ、最後は、役場玄関までお見送りいただきました。



大河議長に要請書提出



要請書提出後の意見交換



池部町長に要求書提出



要請書提出後の意見交換

ブロック会議開催予定

北部ブロック会議
11月6日(火)午後4時
名寄市民会館

中央ブロック会議
11月7日(水)午後4時
東川町農村環境改善センター

南部ブロック会議
11月2日(金)午後4時
富良野市役所第3会議室

秋期闘争勝利・地方財政確立！
上川地区地公四者共闘総決起集会
11月15日(木)午後6時30分～
旭川市勤労者福祉会館(在旭単組以外各単組2名以上)